



「認知症でも人生を諦めないで」とメッセージを送る丹野さん

保健福祉センターで、若年性認知症への理解を深めることを目的に、映画「オレンジ・ランプ」の上映会を行いました。

「オレンジ・ランプ」は若年性認知症と診断された丹野智文さんの実話をもとに、誰もが安心して暮らせる社会を考える映画。上映にあたり、丹野さんからビデオメッセージが送られました。

町内の介護施設職員、医療従事者など約40人が参加。認知症への理解を深めました。

町は認知症の正しい知識を持つため、健康教室など様々な啓発活動を行っています。

映画「オレンジ・ランプ」 上映会

9月17日(水)



ブランドさつまも「森の絹」の貯蔵倉庫を見学

本町のふるさと納税に返礼品を出品している事業所を巡るバスツアーを、昨年に続き開催しました。

サイトやパンフレットで見られない返礼品を、本町に来て実際に味わい、体験することで、特産品やまちの魅力を伝えることが目的。東京や広島から33人が参加し、りんご狩りやしめ飾りづくり体験、奥出雲和牛を使った昼食などで飯南町を満喫しました。

今後も広島や東京など町外に向けたPRを行い、ふるさと納税の寄附増加や本町の魅力発信を進めていきます。

ふるさと納税 バスツアーを開催

9月20日(土)



源本部長が塚原町長へ目録を贈呈

島根県農業協同組合雲南地区本部から、カーブミラー1基の寄贈を受けました。

同組合では、交通事故のないまちづくりに寄与するため、交通事故防止機器を寄贈する取組を、長年にわたり実施。本町には平成17年以降、88基のカーブミラーを寄贈していただいています。

この度寄贈されたカーブミラーは、三日市地内(来島)に設置予定で、交通事故防止に役立てていきます。

カーブミラー寄贈

9月22日(月)



飯南チームによる急性アルコール中毒と薬物中毒を想定した救急措置

島根県消防学校(松江市)で開催された「島根メディカルラリー」へ飯南病院の医師、看護師と飯南消防署の合同チームが参加しました。

実際の救急現場を想定した競技で、県内外の医師、看護師、救急救命士など約300人が参加。交通事故、地震による家屋倒壊など7つの想定に対して、救命措置や搬送に至るまでの対応をチームで競いました。

メディカルラリー参加にあたり、飯南チームは飯南消防署で訓練を実施。今後も飯南消防署と連携し、町の医療の質向上に取り組めます。

島根メディカル ラリー

9月27日(土)



篠原フサコさん

今年度100歳をお迎えの方をお祝いしました。内閣総理大臣からの祝状と銀杯をお届けした方は、次の皆さまです。

(生年月日順)

- ・田邊 諄子さん
- ・篠原 フサコさん
- ・水間 一子さん
- ・中村 和枝さん
- ・三島 澄江さん
- ・原 フサコさん
- ・松原 博信さん
- ・梶谷 アキノさん

10月1日現在、飯南町には100歳以上の方が19人いらっしゃいます。

問合せ
保健福祉課 72・1770

百寿おめでとございます



田邊諄子さん



中村和枝さん



梶谷アキノさん



水間一子さん

松原博信さん 三島澄江さん 原フサコさん



グループワークで参加者同士の意見交換も行いました

赤名環境改善センターで、学校運営協議会委員研修会を開催しました。

昨年度から、町内全ての小中学校が、学校と地域住民等が学校運営に取り組み「コミュニティ・スクール(学校運営協議会制度)」の制度を導入し、活動を進めています。

事例発表や、静岡県で世代や学校を超えたつながりづくりに取り組む、小田圭介さんが講演。研修会には、協議会委員を務める住民や地域団体などが参加し、地域と学校の連携について学びを深めました。

今後も研修会や情報共有を行い、町全体で子どもたちを育てる学校づくりを推進していきます。

学校運営協議会 委員研修会を開催

9月12日(金)